

# 長周期地震動に関する認知度調査 〔速報〕

平成28年3月17日  
気象庁地震火山部

# 調査概要

---

## 調査目的

本調査は、長周期地震動に関する情報の周知広報や普及啓発を進めるための基礎資料として、長周期地震動の影響を強く受けるであろう方々の認識を調査し、今後の周知広報や普及啓発の推進に資することを目的とする。

## 調査対象

東京23区、大阪市、名古屋市に居住する20才以上の男女

## 回収数

1,500サンプル

## 調査方法

インターネット調査

## 調査期間

平成28年2月26日～平成28年3月4日

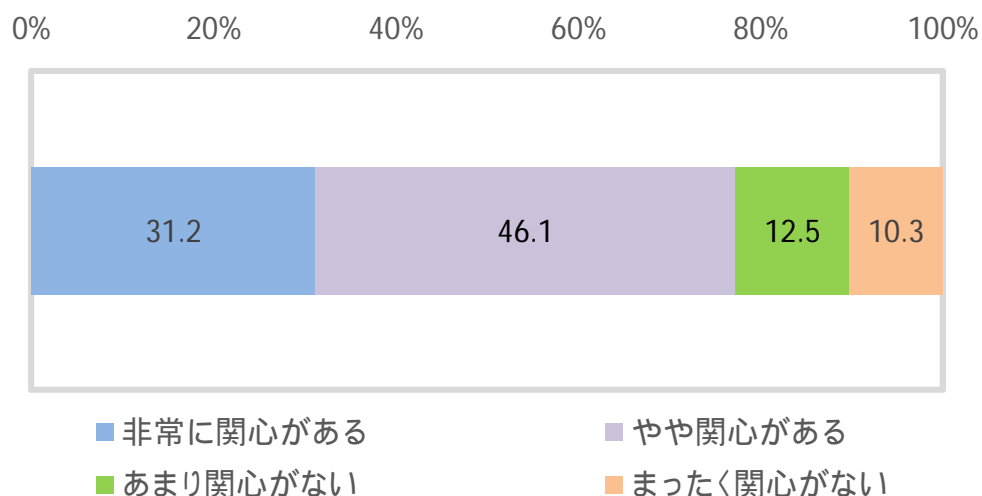
# 【地震などに対する意識について】

## 〔地震が引き起こす被害等に対する関心〕

- 地震が引き起こす被害等に対する関心について、「非常に関心がある」と回答した人の割合は3割強、「やや関心がある」と回答した人は4割台半ばとなっており、関心があると回答した人は合わせて8割弱となっている。

【Q1】地震が引き起こす被害等について関心がありますか。

n=1,500

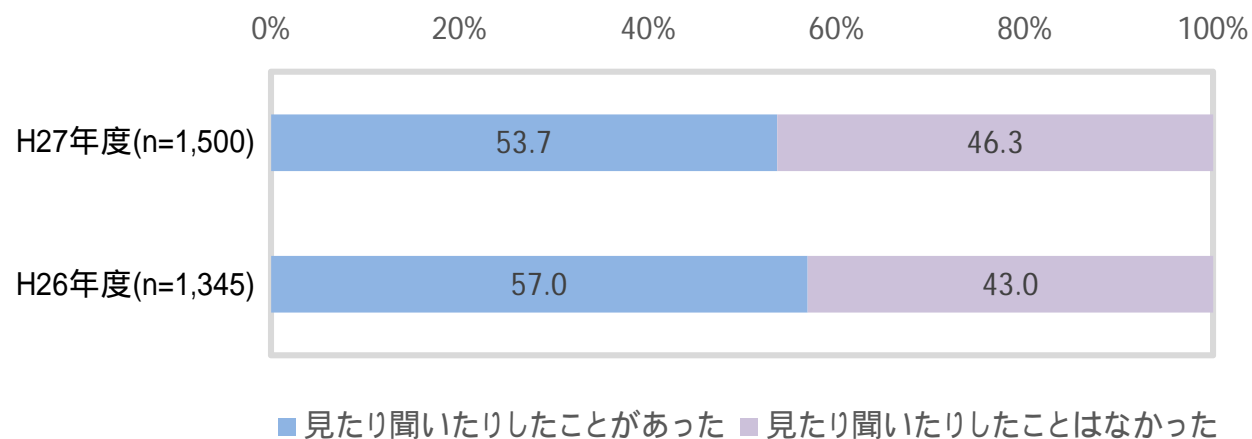


# 【長周期地震動について】

## 〔長周期地震動という言葉の認知度〕

- 長周期地震動という言葉の認知について、「見たり聞いたりしたことがある」と回答した人の割合は53.7%となっている。
- H26年度調査では、57%となっていた。

【Q4】あなたは、このアンケートの前から長周期地震動という言葉を見たり聞いたりしたことはありましたか。



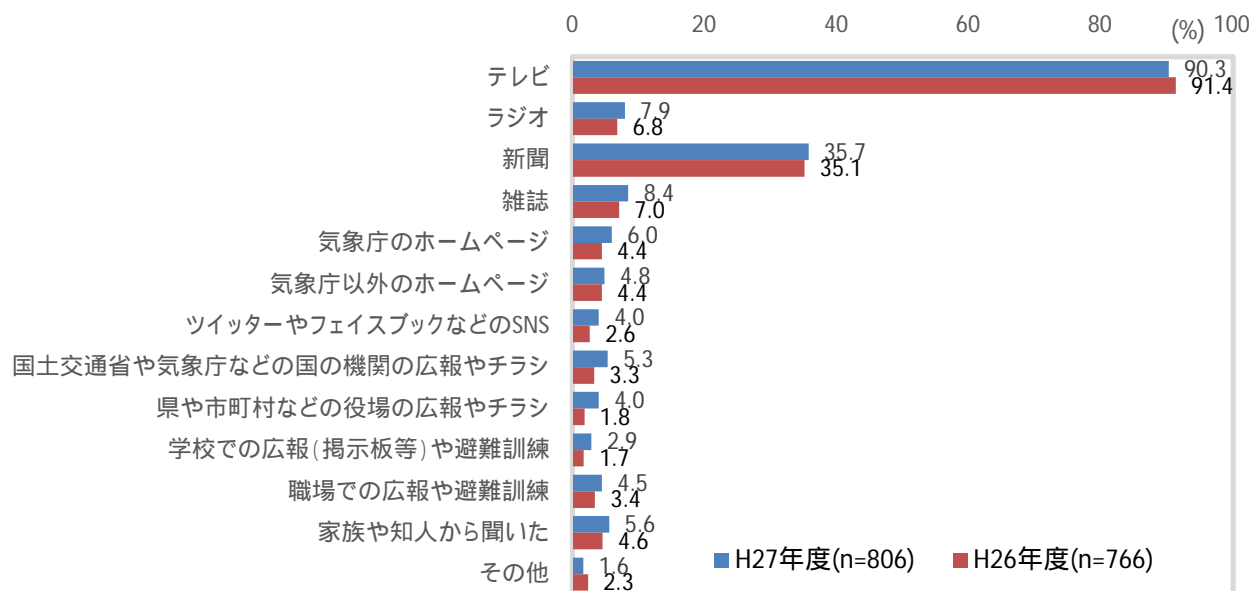
# 【長周期地震動について】

## 〔長周期地震動という言葉の認知経路〕

- 長周期地震動の認知経路について、「テレビ」と回答した人の割合が約9割で最も高く、次いで「新聞」が3割台半ばとなっている。
- H26年度調査も、概ね同じような傾向となっている。

【Q5】長周期地震動という言葉をはなで見たり聞いたりしましたか。(いくつでも)

ベース:長周期地震動を見聞きしたことがある人

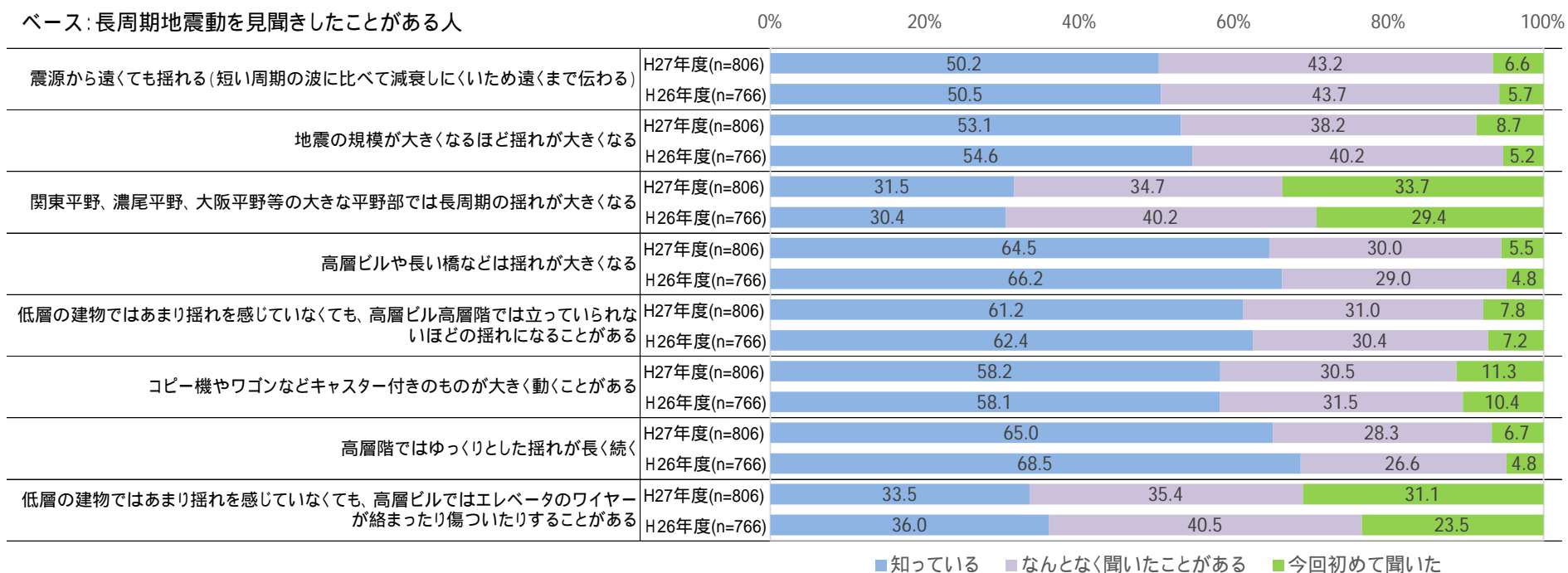


# 【長周期地震動について】

## 〔長周期地震動の内容理解度〕

- 長周期地震動という言葉を見聞きしたことがあるという人に内容について聞いたところ、6割以上の人知っているもの(「高層ビルや長い橋などは揺れが大きくなる」、「低層の建物ではあまり揺れを感じていなくても、高層ビル高層階では立ってられないほどの揺れになることがある」、「高層階ではゆっくりとした揺れが長く続く」と、3割程度の人にしか知られていないもの(「関東平野、濃尾平野、大阪平野等の大きな平野部では長周期の揺れが大きくなる」、「低層の建物ではあまり揺れを感じていなくても、高層ビルではエレベータのワイヤーが絡まったり傷ついたりすることがある」と)がある。
- H26年度調査も、概ね同じような傾向がある。

【Q6】長周期地震動について、以下の内容をご存知ですか。

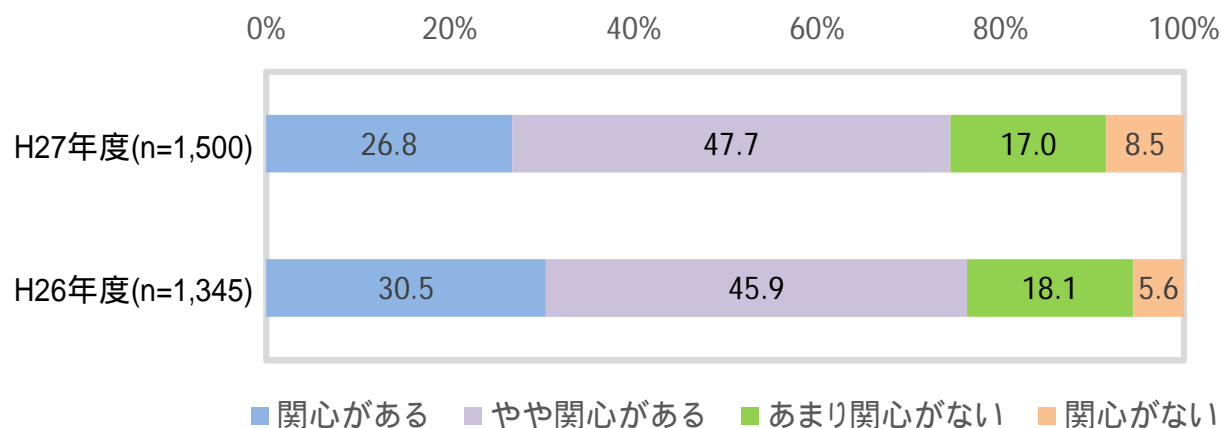


# 【長周期地震動について】

## 〔長周期地震動に対する関心度〕

- 長周期地震動に対する関心について、「関心がある」と回答した人の割合は3割弱、「やや関心がある」と回答した人は5割弱となっており、関心があると回答した人は合わせて7割台半ばとなっている。
- H26年度調査も、概ね同じような傾向がある。

【Q7】あなたは、「高層ビルが大きく長く揺れることで、室内の家具などが移動・転倒すること」や、「高層ビルの高層階では、地上や低層階に比べて揺れがより大きく長くなること」などを引きおこす長周期地震動について関心がありますか。



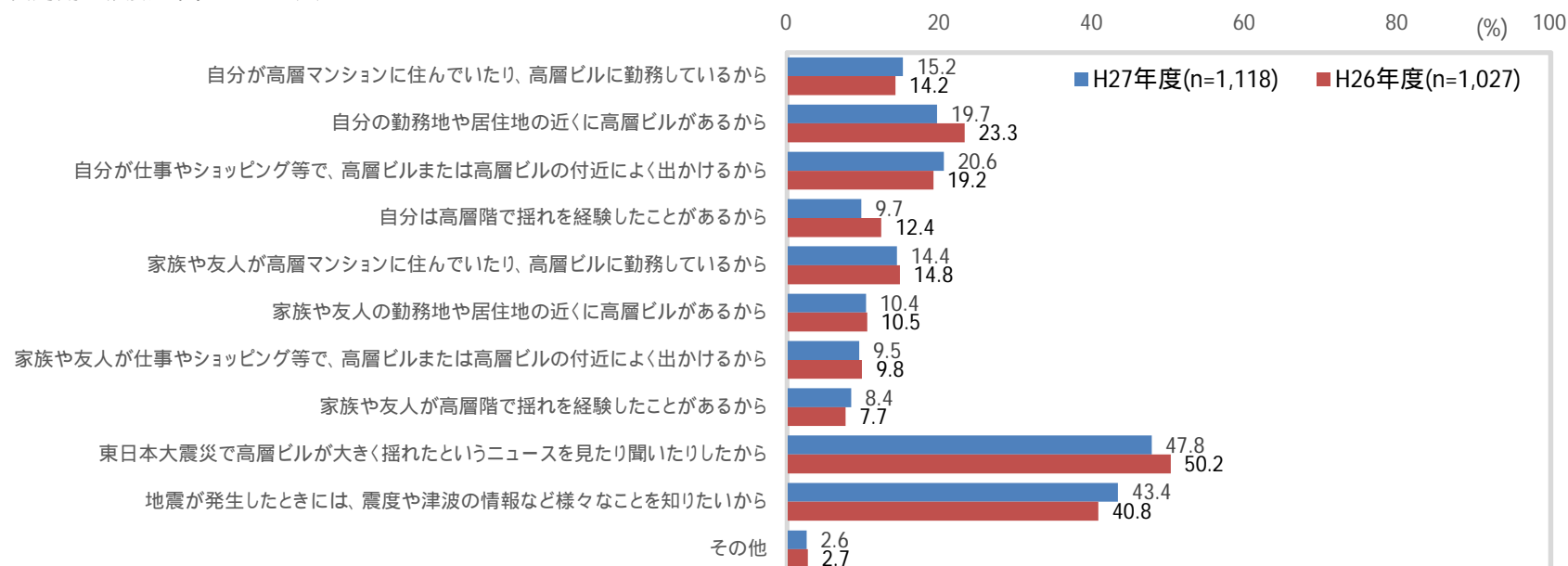
# 【長周期地震動について】

## 〔長周期地震動に関心がある理由〕

- 長周期地震動に関心があると回答した人に関心がある理由について尋ねたところ、「東日本大震災で高層ビルが大きく揺れたというニュースを見たり聞いたりしたから」と回答した人の割合が5割弱で最も高く、次いで「地震が発生したときには、震度や津波の情報など様々なことを知りたいから」が4割台半ばとなっている。
- H26年度調査も、概ね同じような傾向がある。

【Q8】あなたが、「高層ビルが大きく長く揺れることで、室内の家具などが移動・転倒すること」や、「高層ビルの高層階では、地上や低層階に比べて揺れがより大きく長くなること」などを引きおこす長周期地震動に関心がある理由は何ですか。  
(いくつでも)

ベース：長周期地震動に関心がある人





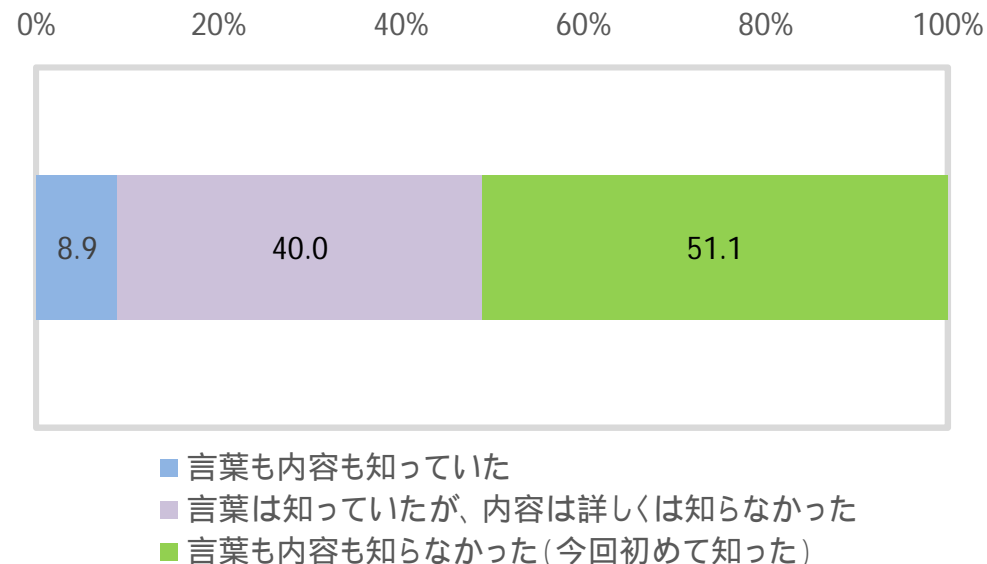
# 【長周期地震動に関する情報について】

## 〔長周期地震動階級の認知度〕

- 長周期地震動という言葉を見聞きしたことがあるという人に長周期地震動階級について聞いたところ、「言葉も内容も知っていた」と回答した人の割合は1割弱、「言葉は知っていたが、内容は詳しくは知らなかった」と回答した人の割合は4割となっており、言葉の認知者は合わせて5割弱となっている。

【Q9】あなたは、このアンケートの前から震度とは別の長周期地震動による揺れの指標である「長周期地震動階級」を知っていましたか。

n=806 ベース：長周期地震動を見聞きしたことがある人



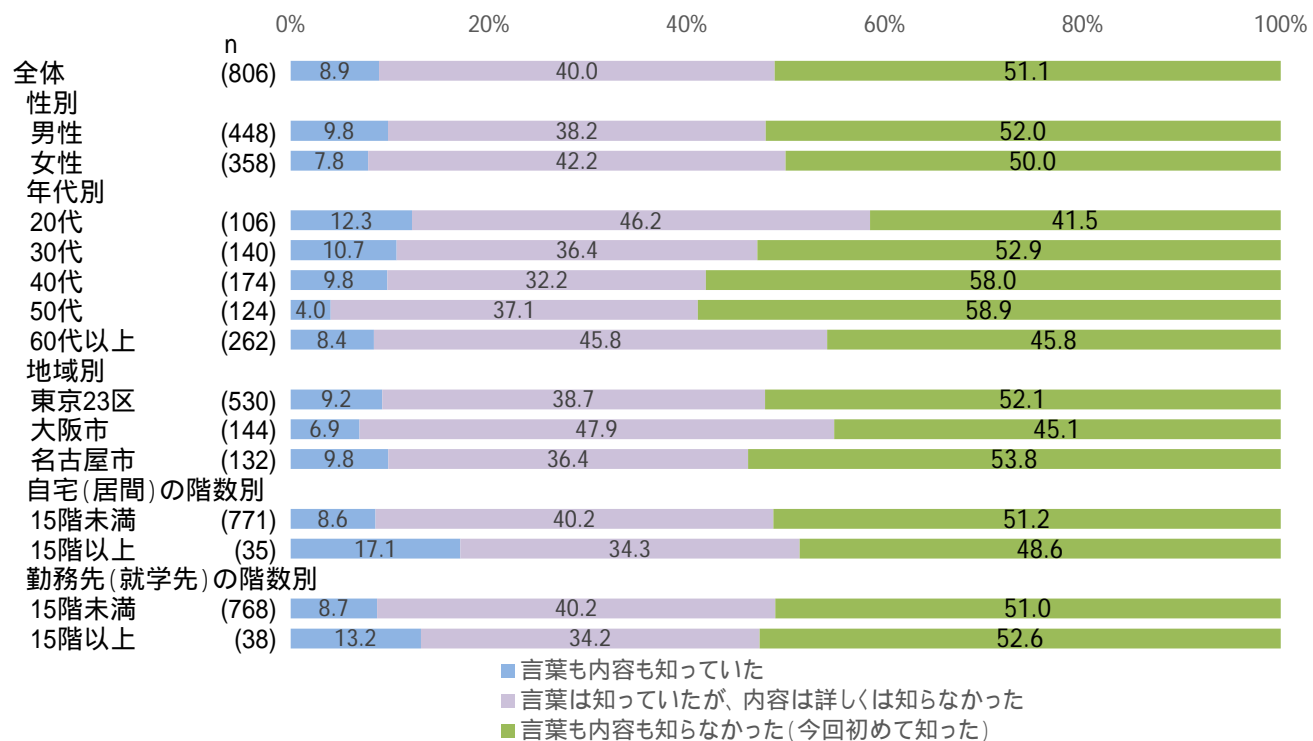
# 【長周期地震動に関する情報について】

## 〔長周期地震動階級の認知度〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅(居間)の階数別 / 勤務先(就学先)の階数別)

- 年代別にみると、20代、60代以上で「言葉も内容も知っていた」「言葉は知っていたが、内容は詳しくは知らなかった」を合わせた言葉の認知者の割合が他年代に比べ高くなっている。
- 地域別にみると、大阪市では「言葉も内容も知っていた」「言葉は知っていたが、内容は詳しくは知らなかった」を合わせた言葉の認知者の割合が5割台半ばとなっており、他地域に比べ高くなっている。

ベース:長周期地震動を見聞きしたことがある人



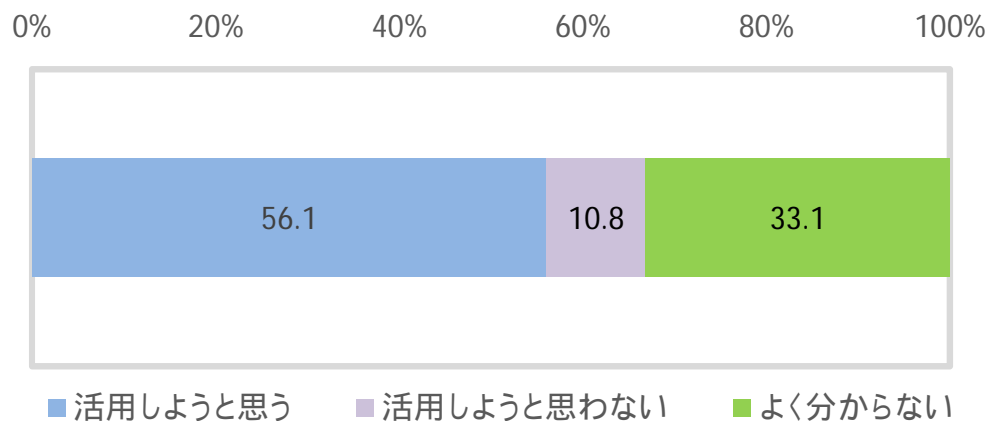
# 【長周期地震動に関する情報について】

## 〔長周期地震動の予報が施行された場合の活用度〕

- 長周期地震動の予報の活用について、「活用しようと思う」と回答した人の割合は5割台半ば、一方「よく分からない」と回答した人の割合は3割台半ばとなっている。

【Q13】今後「長周期地震動の予報」が発表されるようになったとしたら、活用しようと思いますか。

n=1,500



# 【長周期地震動に関する情報について】

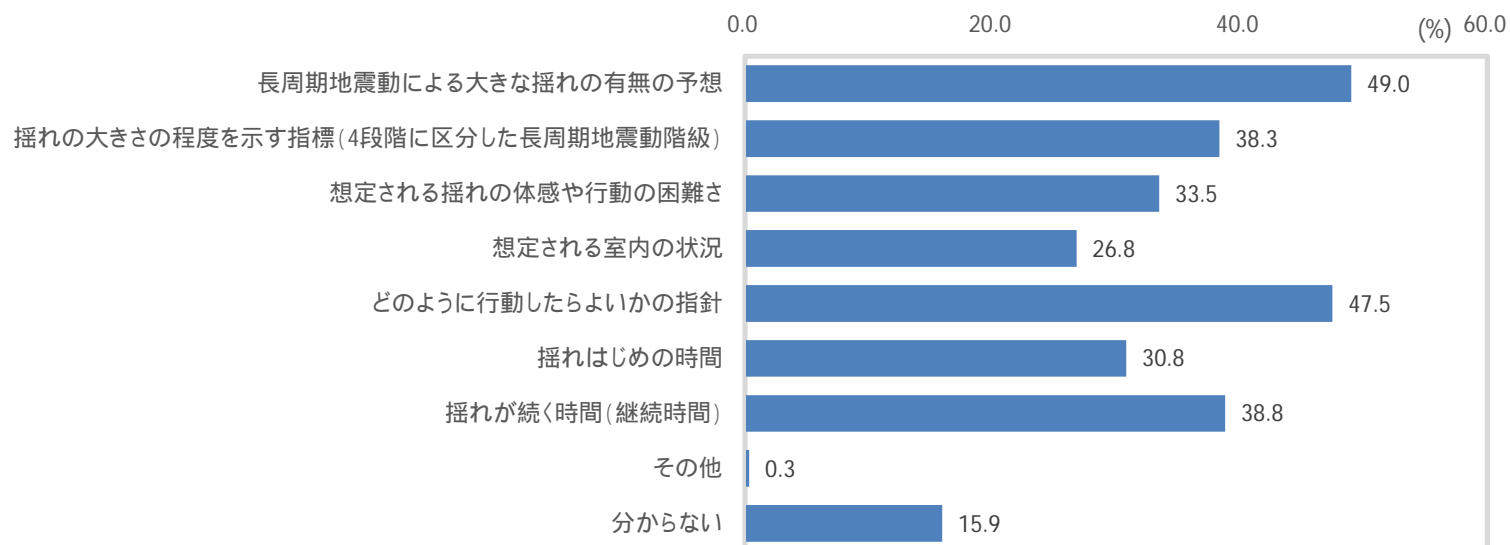
## 〔長周期地震動の予報に含まれればよいと思う内容〕

- 長周期地震動の予報に含まれればよいと思うものについて、「長周期地震動による大きな揺れの有無の予想」「どのように行動したらよいかの指針」と回答した人の割合が各々5割弱となっている。

【Q14】「長周期地震動の予報」には、どのような内容が含まれればよいと思いますか。(いくつでも)

前問で「長周期地震動の予報」を「2.活用しようと思わない」、「3.よく分からない」と回答した方も、予報内容としてあればよいと思うものを回答してください。

n=1,500



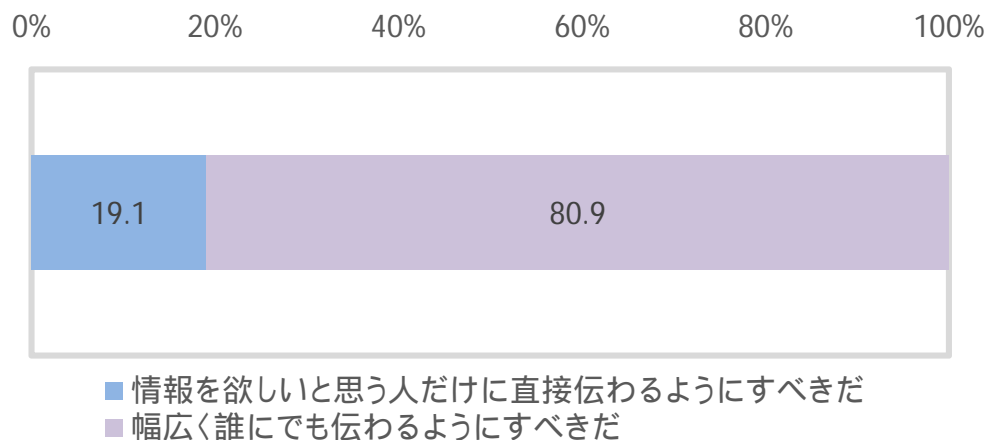
# 【長周期地震動に関する情報について】

## 〔長周期地震動の予報の望ましい提供方法〕

- 長周期地震動の予報の望ましい提供方法について、「情報を欲しいと思う人だけに直接伝わるようにすべきだ」と回答した人の割合は2割弱、一方「幅広く誰にでも伝わるようにすべきだ」と回答した人の割合は約8割となっている。

【Q15】気象庁が「長周期地震動の予報」をみなさんに提供する場合について、どちらの提供方法が良いと思いますか。良いと思う方1つを回答してください。

n=1,500



# 【長周期地震動に関する情報について】

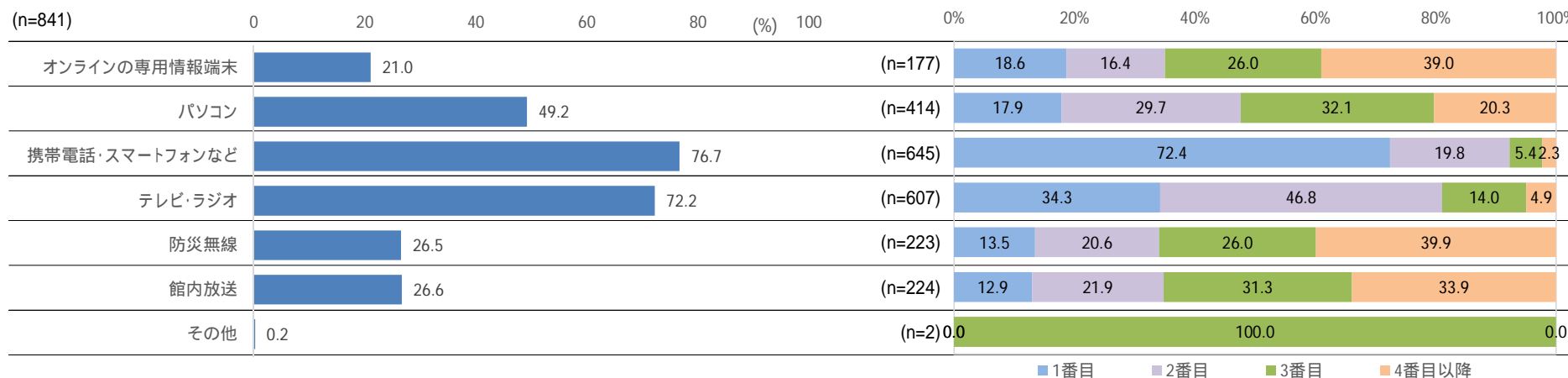
## 〔長周期地震動の予報が発表されるようになった場合の希望入手手段〕

- 長周期地震動の予報を活用したいと考えている人に、長周期地震動の予報が発表されるようになった場合の希望入手手段について聞いたところ、「携帯電話・スマートフォンなど」「テレビ・ラジオ」が各々7割台となっている。
- さらに利用したい順位を尋ねたところ、携帯電話・スマートフォンなどと回答した人では「1位」が7割強を占めている。一方、テレビ・ラジオと回答した人では「2位」が4割台半ばで最も高く、次いで「1位」が3割台半ばとなっている。

【Q16】「長周期地震動の予報」の入手手段のうち、あなたが利用したいと思うものはどれですか。(いくつでも)

ベース：長周期地震動の予報を活用したいと考えている人

(当該メディアの利用したいと思う優先順位)



ベース：各々のメディアについて活用したいと考えている人